

## 《条件付き公募用》

### 北九州市立響ホール指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団（指定管理者候補団体）
1 指定管理者としての適性について	<p><b>（１）施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</b>            市の基本構想、基本計画及び次期北九州市文化芸術推進プラン、並びに文化芸術関係法令の趣旨を十分に反映し、以下の理念及び基本方針の下、施設を運営。</p> <p>■理念            「地域に開かれた音楽堂」…公平公正で、あらゆる市民に開かれた運営            「出会いを創造する音楽堂」…芸術文化との出会い、また、人と人との出会いを生み出す            「安全・安心な音楽堂」…市民が安全・安心に利用できる施設の管理</p> <p>■基本方針            「創造と発信」…質の高い音楽文化を創造し発信            「育成と継承」…音楽文化の担い手を育成し、文化を継承            「地域連携による心豊かな社会の実現」…音楽で人々をつなげ、心豊かな社会を実現            「優れた音楽環境を継ぐ」…音楽専用ホールとしての品質を維持し次代に受け継ぐ</p> <p><b>（２）安定的な人的基盤や財政基盤</b></p> <p>■人的基盤            人事評価制度や昇任選考の導入、ストレスチェックの実施等によるメンタルサポート等、働きがいのある組織づくりを実施。</p> <p>■財政基盤            高い流動資産比率と一定程度の正味財産の確保により安定した財政基盤を維持。</p> <p><b>（３）実績や経験など</b></p> <p>■北九州市芸術文化振興財団の実績            平成５年から北九州市立響ホールの管理運営受託及び指定管理者の指定            平成７年から北九州市立大手町練習場の管理運営受託及び指定管理者の指定            平成１５年から北九州芸術劇場の管理運営受託及び指定管理者の指定</p> <p>■自主事業の実績            現指定期間における５つのコンセプトに沿って以下の事業を展開。            ・創る…独自性、創造性の高い公演を企画            ・育つ…市民が身近に音楽文化に親しむ機会を提供            ・聴く…音楽専用ホールとしての特性を活かした質の高い演奏会を開催            ・支える…音楽文化の拠点として、市民並びに利用者の音楽活動を支援            ・つながる…地域団体等と連携・協働しながら、芸術文化の振興等を実施</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">1 指定管理者としての適性について</p>	<p>■受託事業の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北九州市少年少女合唱団育成事業 合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</li> <li>・北九州少年少女合唱祭 市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典を開催。</li> <li>・北九州市ジュニアオーケストラ育成事業 演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</li> <li>・合唱組曲「北九州」演奏会 ふるさと賛歌である合唱組曲「北九州」の演奏会を開催し、地域文化振興を図る。</li> <li>・北九州市レディースコーラスフェスティバル 市内の女声合唱団が日頃の成果を発表し、市民文化の振興を図る。</li> </ul> <p>■外部評価</p> <p>文化庁の劇場・音楽堂等機能強化推進事業（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業）に採択。</p> <p>■来場者満足度</p> <p>響ホールリサイタル及び北九州国際音楽祭の来場者満足度が、直近5年間98%以上を維持。</p> <p>■施設の維持管理実績</p> <p>ホール及び所蔵楽器、また、国際村交流センター全施設について適切な維持管理を継続。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 管理運営計画の適確性</p>	<p style="text-align: center;">（1）施設の設置目的の達成に向けた取り組み</p> <p>■施設の管理運営方針</p> <p>施設の設置目的を達成するため、質の高い維持管理、充実した事業実施を両輪として推進。</p> <p>■政策支援を図るための効果的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受託事業は、北九州市と共同して音楽文化振興を推進することで政策を支援。</li> <li>・自主事業は、4つの基本方針に基づいた取り組みにより、基本構想・基本計画の実現に寄与。</li> </ul> <p>■施設の利用者等の増加や利便性を高めるための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた音響設計や所蔵楽器を活用した公演等の実施により、音楽の素晴らしさを発信。</li> <li>・全国へ発信できる公演の創造により、地域の音楽文化を牽引。</li> <li>・市民の活動場所の提供、支援、利用環境を整備することで、利用者の信頼を獲得。</li> <li>・「お迎えバス」の運行や利用者用Wi-Fi環境の整備。</li> <li>・チケット購入・講座等、手軽な申込み方法を提供。</li> <li>・インクルーシブの観点を踏まえ、自主事業の年間ラインナップを企画。</li> </ul>

	【有効性】に関する取組み	<p>■施設間の有機的な連携を図るための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員制度及びチケットシステムの一体的な運用。</li> <li>・情報誌や北九州市芸術文化情報サイト『かるぽー』による包括的な情報発信。</li> <li>・舞台技術の情報共有や総合相談窓口の設置</li> </ul> <p>■施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業活動…経済団体等に主催公演のチケットを斡旋。ホール見学等による利用促進。</li> <li>・広報活動…クラシック音楽業界等とのネットワーク構築、親子招待や無料開放等の企画実施</li> </ul> <p>(2) 利用者の満足度</p> <p>利用者等の意見や苦情の把握…アンケート回答率向上の工夫、アーティスト意見や地域の声の活用、結果の分析と改善の実施</p> <p>利用者への情報提供…インターネットを活用して利便性を向上</p> <p>その他サービスの質を維持・向上するための提案…レセプションистによる質の高い接遇</p>
2 管理運営計画の適確性	【効率性】に関する取組み	<p>(1) 指定管理料及び収入</p> <p>■指定管理業務に係る費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正なスタッフ配置、機器・設備の保守計画に基づく予算執行</li> <li>・経費の節減と部署間の連携強化による業務効率化</li> <li>・必要に応じた照明の点灯や空調の運転等による節電、センター全体への節電呼びかけ</li> </ul> <p>■収入を最大限確保する提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸館の利用促進、広域的な広報活動や会員・団体に向けたアプローチ等による来場者の確保</li> <li>・文化庁補助事業の活用や、企業・団体による協賛金・負担金の獲得</li> </ul> <p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>■施設の管理運営に係る収支計画の内容及び積算根拠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料を収入とした使用目的ごとの適正予算策定</li> </ul> <p>■指定管理業務の適切な再委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じた適切な業者選定と管理の徹底</li> <li>・響ホールを含むセンター全体の維持管理に対する指導・監督の実施</li> </ul>
	【適正性】に関する取組み	<p>(1) 管理運営体制など</p> <p>■施設の管理責任者、管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理責任者としての館長と施設全体の管理運営業務の中心となる責任者の配置</li> <li>・事故等が発生した際に適切な対応が取れる管理体制の確立</li> </ul> <p>■施設の管理運営にあたる人員の配置について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用状況に応じたシフト勤務体制の整備及び労務管理</li> </ul> <p>■施設の管理運営にあたる人員の資格、経験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を中心とした文化芸術、舞台技術等に精通した人材を配置</li> <li>・高度な知識や技術について職員間での継承</li> </ul>

【適正性】に関する取組み

- ・ホールの保守管理に必要な防火管理者、第三種電気主任技術者等の有資格者を配置
- 職員の資質・能力向上を図る取組み
  - ・専門的な知識や技能の習得に向けたOJTや研修の実施
  - ・社会人としてのスキルやコミュニケーション、組織運営に関する研修の実施
- 地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開
  - ・芸術・文化施設、医療機関、福祉施設、地域団体等多様な主体との交流・連携・協働
- (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
- 施設の利用者の個人情報保護のための対策
  - ・個人情報の適切な取り扱いや情報セキュリティ対策の実施
- 利用者が平等に利用できるような配慮
  - ・設置条例及び関連規程に則り、透明性や公平性に配慮したスケジュール調整の実施
- 日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応
  - ・管理運営中の事故・事件・故障等の備えとして公立文化施設賠償責任保険に加入
  - ・日常的な危機管理意識の維持、車椅子・担架・AED等の設置及び訓練等
- 防犯、防災対策や非常災害時の危機管理体制
  - ・防犯対策…中央監視室による24時間対応、監視カメラでのエリア監視により対策
  - ・防災対策…施設全体の防火訓練、避難訓練コンサートの実施、自主検査等
  - ・非常時の危機管理体制…危機管理マニュアルの整備、帰宅困難者等の受入れ
- 建物・舞台設備等の修繕・改修
  - ・施設の維持管理…関係法令等に基づいた適切な管理運営
  - ・響ホールの修繕改修…北九州市と協議し、利用者に配慮した修繕改修の計画的実施
- (3) 社会貢献・地域貢献
- 主な取組み
  - ・障害の有無等に関わらず、音楽に親しむインクルーシブ公演の実施
  - ・ホールへの来場が難しい方々のための出前コンサートを実施
  - ・北九州市の各界を代表する団体からなる「北九州国際音楽祭組織委員会」の運営
  - ・JR八幡駅周辺の活性化を目的としたKEYAKI TERRACE YAHATAに参画

提案額（千円）

令和7年度	231,050千円
令和8年度	231,050千円
令和9年度	231,050千円

※各応募団体の年度毎の提案金額も記載すること